動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話（鉄電）千葉 2935・2936番
（公）043（222）7207番

94.10.2 No.4071

第21回定期大会はじまる!!

12月ダイ改阻止－貨物動乗勤改悪・業務移管攻撃粉砕

第二一回動労千葉定期大会が、一〇月一日から、野栄町・「のさか望洋荘」においてはじめられた。

「全国にはばたこう」方針の成果を持ちよった定期大会

本定期大会は、昨年大会で打ち出された、「全国にはばたこう」方針の下、結成一五周年行事をはさみ、県下・全国での労働者集会の成功を踏まえ、九・一八集会での、「労働運動の新たな潮流」を目指す明確な路線と、その大成功をテコとした、この一年間の運動の成果と進展を実感されるものとなった。

大会は、議長団に新小岩支部・斉藤代議員、銚子支部・越川代議員を選出したあと、冒頭、本部・中野委員長があいさつを行なった（要旨別掲）。

動労千葉の闘いとともに新たな労働運動の潮流を作る！

続いて、来賓として、反対同盟・鈴木幸司氏、辻田実館山市議会議員、足立満智子成田市議会議員、千葉労組交流センター・宅間代表、動労千葉顧問弁護団・葉山弁護士、そして動労総連合より、動労水戸・国分書記長、動労連帯高崎・和田山委員長、動労西日本・金沢交渉部長、船橋市議・中江昌夫氏（動労千葉顧問）、動労千葉家族会・佐藤会長、動労千葉〇B会・白石副会長よりあいさつを受けた。

祝電紹介（後日、日刊にて掲載）のあと、経過報告（一般経過報告～会計報告・会計監査報告）を受けたのち、質疑に入った。

一日目の質疑では、乗務員分科会より、各支部で実施している勤務状況調査について、職場の実態に踏まえた意見がだされ、調査後一〇ヵ月程度を経過していることを踏まえ、集計作業等につき質問があった。

又、新小岩支部より、逝去された山村君の遺族義援に対する御礼が行なわれた。

続いて、議事に入り、大会延期承認、決算報告、そして一九九四年度運動方針（案）が提起され一日目の日程を終了した。

闘いの基調と課題

さらに闘いを押し進めよう！

われわれの闘いの基調と課題は極めて明確なものである。

それは第一に、重大な攻防の焦点を迎えている清算事業団闘争の勝利、全ての被解雇者の解雇撤回・原職奪還のために、組織の総力をあげて起ちあがることである。

第二に、分割・民営化体制のより反動的な再編に向けた新たな大合理化攻撃と対決し、六〇歳まで働ける労働条件の確立、運転保安確立、強権的差別労政粉砕、JR総連解体・一掃に向けた闘いに全力で決起することである。

第三に、「全国にはばたこう」方針の真価と、その全面的な発展をかけて、連合と対決する、闘う労働運動の新しい潮流をつくりあげるために全力でチャレンジすることである。

第四に、朝鮮侵略戦争の危機が切迫する情勢に対し、反戦闘争に全力で起ちあがることである。

第五に、激動の時代の労働運動を担いうる組織的力量を高めていくために、全力で決起することである。

「一二・三ダイ改」阻止闘争に組織の総力をあげて闘おう！

以上の闘う方針に踏まえ、とりわけ当面する闘いとして、「分割・民営化」体制の見直し攻撃の突破口をなす、「一二・三ダイ改」阻止闘争を、組織の総力をあげたものとして闘い抜かなければならない。

「JR体制」の反動的再編攻撃と対決する！

本部・中野委員長あいさつ要旨

昨年、「全国にはばたこう」という方針を決定し、十二・一ダイ改阻止闘争を皮切りに全国三六ヵ所、県内七ヵ所の集会を成功させ、九・一八新しい潮流をめざす労働者集会の大成功をかちとった。たいへんな一年間であったが、成果をあげ、本大会を迎えた。戦後の五五年体制の崩壊というなかで、大失業の時代を迎えた。そして朝鮮侵略戦争の前夜ともいうべき情勢の中で、問題は、労働組合のスタンスがどうあるかということだ。連合は、反動諸政策の先兵となっている。今年一年の課題は、①分割・民営化の見直し論が浮上するなかで開始された『JR体制』の反動的再編攻撃と対決することだ。②貨物問題ではたいへんな合理化計画が出されている。列車が止まっても、動労千葉をつぶせばいいというものだ。これと闘う。③九・一八集会で成功したものをもっとふくらますということだ。動労千葉と一緒にたたかうという勢力を結集させていく。④反戦闘争がきわめて重要だ。JR総連の反動的「反戦」闘争を許さずたたかおう。⑤来年の統一地方選挙等は、社会党の屈服というなかで、これからは連帯していける個々人を選んで選挙体制を考えていく。この一年の前進をしっかり押さえ、教訓化して闘おう。

反合・運転保安確立！ 反戦・反核を担う労働運動を！